

長谷山だより

平成29年9月8日発行
碓井中学校通信9月号
文責 校長 古賀 修治

飛躍の二学期にするために、一步前進！

二学期が始まって2週間がたちました。すべての学校で空調設備が整ったので、職員間での打合せの時間や子どもたちと向き合う時間等を確保するために、嘉麻市では、今年度から8月25日が二学期の始業式になりました。中学校では、この時期に補充学習等を行ってきており、大きな変更ではないのですが、初めの1週間は慌ただしく過ぎたような気がします。

始業式では、大きな事故やけがもなく、充実した夏休みを送ってきて、一回り成長した姿を見せてくれました。それで、私の方からは、一学期の反省を生かし、「うすい」を達成するために、二学期は「いちばんの挨拶」を第一目標に示しました。

そのためには、どうしたらよいかを尋ねると、①大きな声で、②目を見て、③自分から、そして「美しい所作」につながる④立ち止まって、が出ました。最近の様子を見ると、一学期に比べ、挨拶を意識している生徒が増えてきています。二学期の終わりには、意識した挨拶から自然にできる挨拶になることを期待しています。



9月・10月の主な行事予定

日・曜	行 事	日・曜	行 事
9月15日(金)	公立高校説明会(3年)	10月1日(日)	碓井小学校運動会 中体連新人大会
16日(土)	中体連新人陸上大会		
18日(月)	敬老の日	3日(火)	水中ロボットの学習⑤⑥
21日(木)	稲築志耕館高校体験入学	8日(日)	中文連総合文化祭 (コスモスコモン 12:30~)
22日(金)	嘉穂総合高校体験入学		
23日(土)	秋分の日	7日・8日	中体連新人大会
28日(木)	嘉穂高校体験入学	12日(木)	中間考査
29日(金)	嘉穂東高校体験入学	14日(土)	中体連駅伝大会
30日(土)	中体連新人大会 筑豊中体連新人陸上	15日(日)	嘉麻市中学生サミット
		27日(金)	人権文化発表会・給食試食会

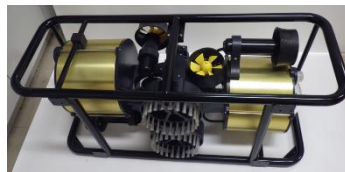


今年は、水中ロボットです！！

九州工業大学大学院生命体工学研究科のジャン・ドゥーソップ教授の協力を得、今年も、九州工業大学大学院生命体工学研究科石井和男教授による世界最先端のロボットの出前授業を行います。

昨年はサッカーロボットでしたが、今年は水中ロボットの予定です。

本物に触れ、自分の夢を大きく膨らませ、「夢は叶う！絶対実現する！」という思いを強く持つてほしいと思います。



私立高校説明会(第2学年)で...



9月1日、大和青藍高校・近畿大学附属福岡校・飯塚高校の先生に来ていただいて、高校の説明をしていただきました。子どもたちが、少しでも早く進路目標を持って、その実現に向けて、日常生活を充実させることがねらいでした。情報社会でありながら、固定観念や個人的なイメージで、勝手な想像をしてしまいがちなので、実際を知ることが大切です。子どもたちの感想からも、その良さが感じられますので、一部紹介します。

- 高校に行くと、たくさんの選択肢の中から、自分のやりたいことを選んでいくのが印象に残りました。そのためには、たくさん勉強しないといけないと感じました。
- 今まで私立高校に行くことはあまり考えていなかったけど、パンフレットを見たり、話を聞いたりして、私立高校も良いなと思いました。各高校の良い所がたくさん分かったし、どんなコースがあり、どんなことをやるのかを知ることができました。自分に合った高校を見つけ、その高校に合格できるように頑張りたいなと思いました。

初めの挨拶で、「行ける高校ではなく、行きたい高校を。そのために、将来、何になりたいかを早く見つけることが大切。」という話をしましたが、それをしっかり意識して説明を聴けたようで、今後に大いに期待できそうです。



働くことの厳しさ、大切さ、そして喜び！！

(3年職場体験学習から学んだこと)

8月31日・9月1日の二日間、校区内の16の事業所で、御協力いただき職場体験学習を行いました。わずか二日間の体験でしたが、生徒たちは多くのことを学んだようです。いくつか、生徒たちの感想を紹介します。



職場体験学習を通して、自分の良い面や直したい面、仕事の辛さやきつさが分かりました。こんな貴重な体験ができて、本当に良かったと思いました。親の仕事の大変さも知ることができたので、本当に良かったと思いました。

最初は嫌だったけど、二日目は終わりたくないと思いました。お店の人はとても仲が良く、職場の雰囲気も明るく楽しそうで、すごくいいなと思いました。自分も、将来こんな楽しい職場で働きたいなと思いました。



職場体験を通して学んだのは、人とコミュニケーションをとることの大切さと、人に頼ることです。コミュニケーション力が無いと、自分の思っていることが相手に伝わらず、そのままになってしまうからです。人に頼るのは、分からないことは聞く、不安な時は、一緒に来てもらうということです。何もできずに待っている意味がないので、人を頼るのも大切だと思いました。

直接人とは会わないけれど、商品を通して、みんなを笑顔にできる仕事につきたいと思いました。厳しさ、楽しさ、嬉しさなどの様々なことを学ぶことができて良かった。

この体験を機に、御家庭でも、働くことについて話してほしいと思います。